

市販の洗剤などを混ぜ合わせ発生させた硫化水素ガスによる自殺が、全国各地で続発しています。消防庁によると、今年3月27日から5月19日までの間の硫化水素ガスによる

自殺者は、全国で127人

に達し、負傷者も186人にのぼったそうです。

高知県香南市で女子中学生が市営住宅で自殺したケースでは、近隣住民約100人が避難しました。

ダメ！硫化水素自殺

滋賀県湖南市のビジネスホテルの風呂場で男性客が自殺を図ったケースでは、ホテル従業員9人が病院に運ばれました。このように、付近住民を巻き込んだり、周囲を巻き添

えにするケースが多いのが、硫化水素自殺の特

徴です。「ストップ・自殺」に向けて、「二人で悩まないで」との呼びかけを、ひとりひとりの市民が発信していきましよう。

話題の広場